

令和元年度田原本町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会 議事要旨

開催日時 令和元年 11 月 18 日 15 時～

場 所 田原本町役場 3 階 301・302 会議室

出席者 田原本町議会議長 小走善秀
田原本町議会総務文教委員会委員長 寺田元昭
奈良県立大学地域創造学部教授 小松原尚
田原本町農業委員会会長 安田喜代一
田原本町商工会会長 山田至完
田原本町自治連合会会長 森井基容
田原本町地域婦人団体連絡協議会会長 山岡佐規子
株式会社ヨシケイ・ナラ 山岡洋之
田原本町 P T A 連合会会長 吉原直子
株式会社南都銀行田原本支店支店長 南澤照久
田原本町立田原本小学校校長 植嶋茂司
奈良県産業振興総合センター所長 前野孝久
社会福祉法人田原本町社会福祉協議会事務局長 楯田芳嗣

事務局 副町長 教育長 町長公室長 総務部長 住民福祉部長 上下水道部長
教育部長 町長公室参事 産業建設部参事 産業建設部次長 農政土木課
長 土木管理課主幹 総合政策課長 総合政策課長補佐 総合政策課政策
企画係長

1. 開会

(事務局)

令和元年度田原本町まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会の開催。

2. 委員紹介

(事務局)

当日の出席委員、欠席委員、町の関係者の紹介

本日の出席委員は 13 名で、田原本町まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会規則第 5 条第 2 項の規定により定足数に達しているため、委員会は成立。

3. 議事

(事務局)

議案第1号の委員長の選出でございます。田原本町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会規則により、委員長を置くさらに委員長は委員のご選により定める旨の規定があります。委員長の選出につきましてはどのようにさせていただきますでしょうか。

(委員)

事務局一任。

(事務局)

事務局案、引き続き小松原委員にお願いさせていただきたい。(了承)

(委員長)

就任のあいさつ。

規則により、委員長職務代理者をあらかじめ委員長が指名するとなっており、根田委員を指名させていただきます。

引き続き、議案第2号地方創生推進交付金事業の効果検証について事務局から説明をお願いします。

(事務局)

新たに委員になられた方もいらっしゃいますので、まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要について改めて説明。

資料3平成30年度地方創生推進交付金の効果検証について説明。

資料4令和元年度の地方創生推進交付金採択事業の概要について説明。

(山岡洋委員)

いちじくの作付面積というKPIについて、例えば島根県横田町のいちじくや長崎県のびわなど、商品開発し百貨店で物産展をやって相当な売り上げがあったというものがあります。例えば奈良の物産展等、田原本町から発信するものを奈良県の情報に乗せて大阪京都等にPRしていく方がインバウンド的な効果もあるのではないのでしょうか。

(農政土木課長)

いちじくの作付面積の平成30年度の目標が5反に対して、実績は0.5反と低い数値となっています。今後は普及に努めてまいりたい。また、6次産業化も重要な話であり、最近テレビでもジャムであったり紹介されており、将来性があるものだと認識しております。頑張って促進に努めてまいりたいと考えています。

(委員長)

地方創生推進交付金事業の中で女性向け田原本のブランド化という事ですが、女性市場は非常にサービスと生産消費を含めて重要になってくると思います。そのブランド化のメニューや土産品開発に向けてのどのような形で進められたか教えていただきたい。

(町長公室参事)

当町の総合戦略において子育て世代もターゲットにしており、本町の産物のブランド化を女性をターゲットに絞るため調査を行いました。現在は特にメロンやイチゴ等の農産物を主として道の駅ではどのような世代が購入しているのかを調査しています。具体的なブランド化については現在検討途上です。

(委員長)

議案第3号総合戦略の進捗状況について事務局から説明をお願いします。

(事務局)

資料5 田原本町まち・ひと・しごと総合戦略の進捗状況について説明

(委員長)

観光入込客数の KPI のところで、道の駅の利用客、史跡公園の利用も格段に増えたということですが、入込客数の基準となる場所、数値の基準はどういうところをベースにしておられますか。

(産業建設部参事)

観光入込客数の基準ですが、すべての観光地の実数を把握しているということだけでなく、町の中で例えばぎおん祭など毎年行われる伝統的行事があります。そこに来場いただいた人数や駅周辺で行われる活性化イベントでのカウントを観光入込客数としています。カウント方法は色々あるかと思いますが、実際にはこれら以外の名所等もありこの数値以上の方が田原本町にお見えになってるのではと考えております。

(山岡洋委員)

先ほどの数値の関係で、観光入込客数の目標値が40万人で増加目標としているが、唐古・鍵考古学ミュージアム入館者数は直近値14,035人に対し目標値12,000人となっており、数字のリンクはどうでしょうか。

(産業建設部参事)

この観光入込客数の中であげている分については町の施設すべて含んでおらず今後の課題の一つであると考えています。どういったところをポイントにカウントしていくのか観光戦略を作っていく上でも大事な部分であると思います。リンクしていないところもご指摘のようにあり、どのようにしていくかも今後も検討課題になると考えております。

(小走委員)

唐古・鍵遺跡周辺は整備も出来、流鏝馬等これからもイベントされると思いますが、駅前、田原本の旧町の古い家が並んでいる町並みでちょっとしたイベント等で人に来ていただくような試みはどうでしょうか。いかに活用するかで駅前の賑わいも出てくるのではと思います。

(産業建設部参事)

唐古・鍵遺跡、道の駅とともに駅周辺の賑わい作りは田原本町の活性化発展にとって欠かせないものであると考えております。十六市ややどかり市とイベントをやっております。平成 29 年度に奈良県と駅周辺でのまちづくりについて包括協定を結んでおります、その中で駅の東も西も含めたエリアでまちづくりを具体的に取り組んでいきたいと考えております。

(山岡佐委員)

やどかり市の話が出てたので。現在婦人会で文化祭等、協力させていただいているが、去年、今年とやどかり市と町の文化祭の日が一緒になった。町で日程調整は出来ないのでしょうか。来場者の方も駅前と生涯学習センターと行ったり来たりと大変だと思います。

(町長公室長)

ご指摘の内容につきましては、私どもの方でも問題意識を持っておりますので来年度以降はより効果的に開催できるよう調整をさせていただきます。

(小走委員)

町内の事業所従業員数や企業誘致の関係でテレワークについてです。駅前の空き店舗を利用してテレワークで大阪や東京にある大きな企業等のサテライトオフィスはどうでしょうか。新しい企業を誘致するだけでなく、空き店舗を活用することで駅前の賑わいも取り戻せるのではと思いますが、どうお考えですか。

(産業建設部参事)

テレワークは新しい働き方の一つとは捉えております、今後そういった働き方も含めて色んな形で企業誘致なりサテライトも含め図っていくべきだと考えております。町単体のみならず、奈良県の支援や商工会とも連携協力しながら職場作り、働く場の創出、空き店舗の解消にもつなげていきたいと考えております。

(委員長)

議案第 4 号 次期総合戦略について事務局から説明をお願いします。

(事務局)

資料 6 次期総合戦略について、現行の総合戦略を 2 年間延伸し 2 年度に、町の総合計画と改定タイミングが同じになるので、同時に効果検証等見直しを行い次期総合戦略を策定いたします。今年度については 2 年間の期間延長とともに所要の見直しを行います。

(委員長)

ご意見ございませんので、これで本日の議題はすべて終了となりました。

(事務局)

本日ご審議いただきました結果を踏まえ、再度総合戦略の延伸について改訂版を作成いたします、次回今年度中に委員会を開催させていただき改訂版についてご審議をお願い

いたします。

(委員長)

それではこれですべて終了いたしました。みなさんどうもありがとうございました。

4. 閉会